

第54期 決算説明会

本資料に記載した意見や予測は、作成日現在における弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。
今後様々な要因によって、実際の業績や結果と異なる可能性があります。

2025年 9月24日(水)／札幌本社

 総合商研株式会社



Financial Results Presentation
for the 54th term

INDEX

- 1 第54期 連結業績ハイライト
- 2 事業別取組事項
- 3 第54期 トピックス
- 4 第55期の見通し 連結業績予想
- 5 参考資料

NAME
ふりっぴー



第54期連結業績ハイライト

概要

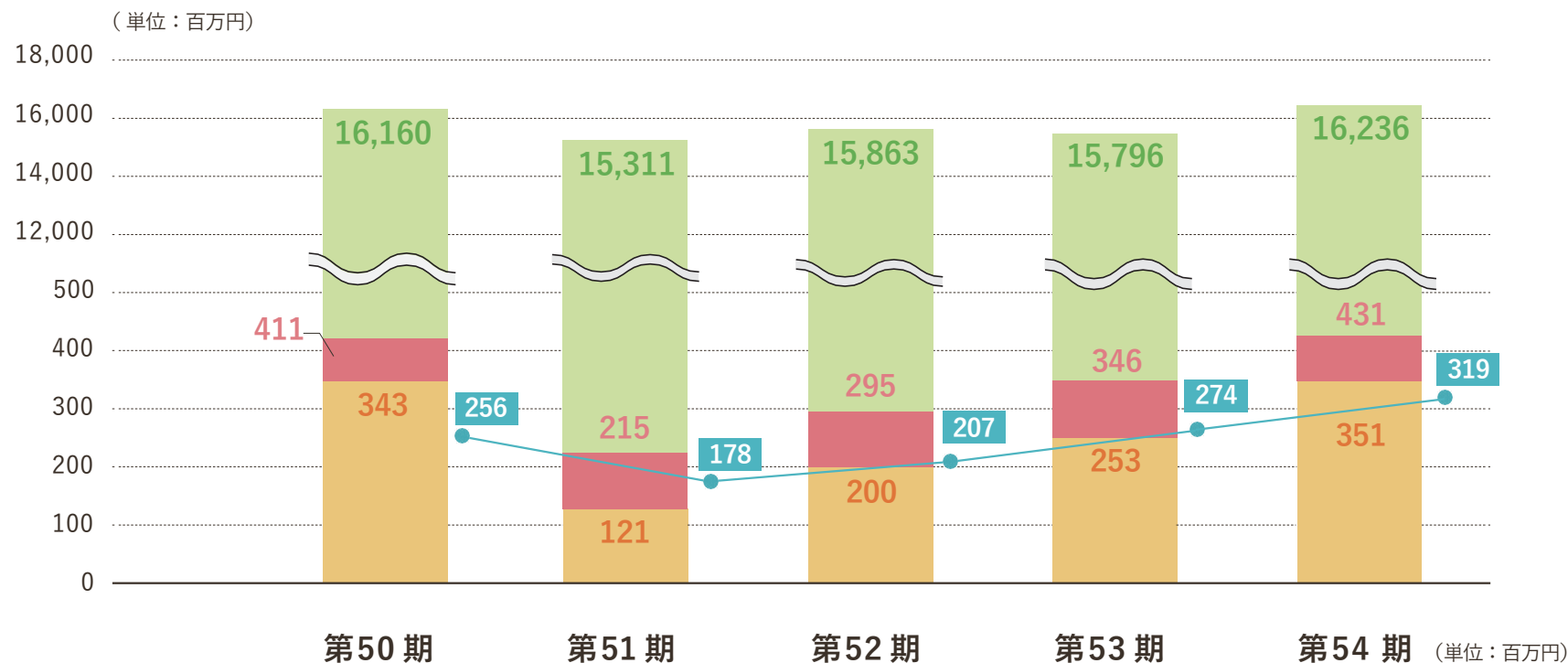
- 年賀関連事業では、年賀状の需要減少に加え、郵便料金の値上げにより年賀状印刷の受注件数が減少。これに伴い年賀資材関連の受注も減少となり、全体の売上高も減少。
- 販促支援事業では、折込チラシの受注は減少傾向にあるものの、新規の大手クライアントからの受注、店頭販促物制作の受注増に加え、自治体のWeb関連や広報誌の制作といった案件の受注により、増収。
- 利益面に関しては、主に年賀関連事業でのコスト削減、商業印刷における収益性の改善、大型印刷機における減価償却費の減少等により増益。

(単位：百万円)

	第53期	第54期	増減	増減率
売上高	15,796	16,236	439	2.8%
営業利益	253	351	97	38.6%
経常利益	346	431	85	24.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	274	319	45	16.5%

第54期連結業績ハイライト（業績推移）

■ 売上高
 ■ 営業利益
 ■ 経常利益
● 親会社株主に帰属する当期純利益



	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
売上高	16,160	15,311	15,863	15,796	16,236
営業利益	343	121	200	253	351
経常利益	411	215	295	346	431
親会社株主に帰属する 当期純利益	256	178	207	274	319

事業別取組事項

商業印刷（販売促進支援）事業

- ・大型流通小売企業を含む新規クライアントの獲得
- ・クライアントあたりのチラシの受注数は減少
- ・デジタル販促ツールの提案強化・受注増
- ・ISP（インストアプロモーション）、BPO業務の受注増
- ・既存取引先との取引条件の交渉進展
- ・マーケティング部門による戦略的なマーケティング提案の強化

新規クライアントからの新規受注



ISP（インストアプロモーション）



BPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）



販売促進支援の枠を超えた
企業の業務支援として、
BPO業務の受注が拡大



Next 来 期

- ・営業強化継続による新規クライアントの獲得
- ・デジタル販促支援サービスの強化
- ・AI・デジタル技術を用いた販促商材・サービスの開発

事業別取組事項

年賀関連事業

- ・郵便料金の値上げと年賀状需要の減少により、受注印刷部数・パック販売数ともに減少
- ・年賀関連事業における各種業務の効率化による人件費の削減、印刷業務の内製化による委託費の削減、配送の効率化や運用見直しによる運賃の削減
- ・日本郵政グループからの新規受注により、エントリー・カタログコールセンターの受注増
- ・コールセンターシステムの業務高度化（システム化によるリアルタイムでの状況把握・AIボイスボット、SNS対応、音声テキスト化）

「ロイヤル純金年賀状」の
販売お値段は2025年にち
なんだ202,5千円



▲おもて面

AI自動応答



かしこまりました。
DM申込書番号を……

年賀状申し込み時のAI自動応答（AIボイスボット）の改善により、AIによる注文希望数と受注率が飛躍的に向上

Next

来期

- ・既存顧客との価格改定を含めた取引条件の交渉
- ・新規顧客の獲得、新商品・新サービスの開発
- ・郵便局プリントサービス業務の本格始動（AI音声テキスト化の実施）

事業別取組事項

地方創生関連事業

- ・新規自治体への営業強化と入札参加の推進による実績の積み上げ
→自治体広報紙、公式Webサイトの制作など堅調
- ・Webサイト制作のほか、コールセンターなどBPO業務案件の受託増
- ・JP01まつり（チカホ）のほか、地方自治体と連携して各種イベントを開催

【主な自治体からの広報誌・Webサイト受託実績】

- ・令和7年度「こうほう旭川市民」編集等業務（継続）
- ・令和7年度「広報さっぽろ及びイベント情報をまとめた冊子（A群）」（継続）
- ・令和7年度広報紙「ほっかいどう」制作及び配布業務（継続）
- ・令和7年度さいたま市「市報さいたま」企画編集業務（継続）
- ・広報紙「市報さいたま」の印刷（新規）
- ・美幌町公式Webサイトリニューアル業務（新規）
- ・月形町公式ホームページリニューアル業務（新規）

第55期

- ・鷹栖町・京極町公式Webサイトリニューアル業務

美幌町・月形町公式Webサイト



CMSを用いた公式Webサイト制作件数は、
第53期に初受託して以降、取組中を含め計6件

広報紙「ほっかいどう」
2024年11月号
令和7年全国広報
コンクール入選!!



Next
来期

- ・自治体職員を招いたデジタルフォーラムの開催（継続）
- ・新規受託案件の獲得（Webサイト制作、BPO業務強化）

地域メディア・その他事業

-
- A large, fluffy white penguin mascot with a yellow beak and feet, wearing a blue and white striped dress and a green bag, sitting on a chair.

Petit JP O1
HOKKAIDO
MAGAZINE
JP O1

北海道ボールパーク
Fビレッジ

2025 WINTER

2024
日本地域
コンセンシツ大賞
Winner
2024
Japan Regional
Concessions Award



不動産系業種への営業強化により開始したふりっぱーの新コンテンツ「ハウスレーサー」



北海道産食材や加工品な
 などの新たな魅力を伝える
 フリーペーパー「BT0B
 FOODS（ビートゥービーフ
 ーズ）from JP-01×0.tone
 」を発行



「ふりばす」は、ふりっぱーに
広告を挟んで1軒1軒にお届
けするサービス。新サービス
となってから、受注は堅調

Next
来期

- ・ふりっぱー、JP01事業の収益改善
- ・Webをはじめとするふりっぱーにおけるデジタルコンテンツの強化

事業別取組事項

その他取組

- ・社内業務のDX化推進、セキュリティの強化
- ・社員のデジタルリテラシーの習得を含めた人材教育（リスキリング・勉強会の開催）
- ・全社員が使用できる生成AIツールの導入



DREP

Hokkaido University
digital reskilling program

北海道大学が提供するデジタルリスキリングプログラム「DREP」を当社社員が受講

早稲田大学理工学術院の坂井滋和教授によるデジタルコンテンツ・AIについての社内勉強会の定期開催



会社案内パンフレットの刷新



→こちらから閲覧できます



味香り戦略研究所
Taste & Aroma Strategic Research Institute

鹿児島ハイボール10周年!



鹿児島ハイボールブランドサイトをリニューアル

Next
来 期

- ・企業連携によるベトナムでの事業展開
- ・デジタル・その他分野における他企業との連携の推進
- ・社員ITスキル・知識の向上に向けた取組
- ・北海道大学主催の企業課題解決プログラム「DEMOLA（デモラ）」への参加

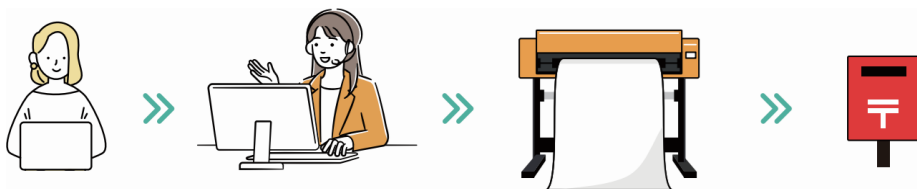
DEMOLA
HOKKAIDO

TOPICS

01. 「郵便局のプリントサービス」 業務の受託

当社は、日本郵便株式会社から年賀状等のカタログ販売に関する業務を受託していますが、これに加えて、今期、Webサイトから年賀状等の申し込みを行うサービス「郵便局のプリントサービス」の運営業務を受託いたしました。

Webサイトの制作・運営、サイトから注文された商品の印刷・梱包・発送業務、そしてインフォメーションセンターの運営などを担ってまいります。当社ではITソリューションやBPO事業が拡大しており、今後もこれら事業が収益の柱となっていくよう、一層の強化を図ってまいります。



02. プロスポーツチームとの連携

当社は本年7月に、札幌を拠点に活動する男子プロバレーボールチーム、北海道イエロースターズを運営する株式会社北海道イエロースターズとの間で2025-2026シーズンのパートナー契約を締結いたしました。

当社はプロバスケットボールチーム、レバンガ北海道のオフィシャルスポンサーでもあり、当社が発行するフリーペーパー「地域新聞ふりっぱー」において両チームの情報を掲載するなど、地域の皆様と一丸となってチームを応援しております。地域の皆様がスポーツを通じて心を一つにし、日常生活において新たな活力を見出すお手伝いとなるような発信を行ってまいります。



TOPICS

03. デジタルクリエイティブの推進

今期、当社では新たに「映像・コンテンツ課」を新設するなど、デジタルコンテンツの制作に力を入れて取り組んでおります。

継続受注となった北海道と旭川市の広報誌制作業務においては、誌面と連動した動画を今期より新たに制作しております。また、売り場のサイネージ動画やSNS向けのレシピ動画など販売促進事業においても動画制作を積極的に提案し、紙面とは異なる視覚的な表現で訴求力を高めています。

リクルート向けには、VRプラットフォーム上に本社社屋を再現したメタバースを開発し、企業理解に役立つ情報発信も行っております。

今後も、アナログとデジタルの双方の強みを活かしながら、様々なターゲットに向けて効果的な情報発信を推進していきます。



04. 特別配当の実施

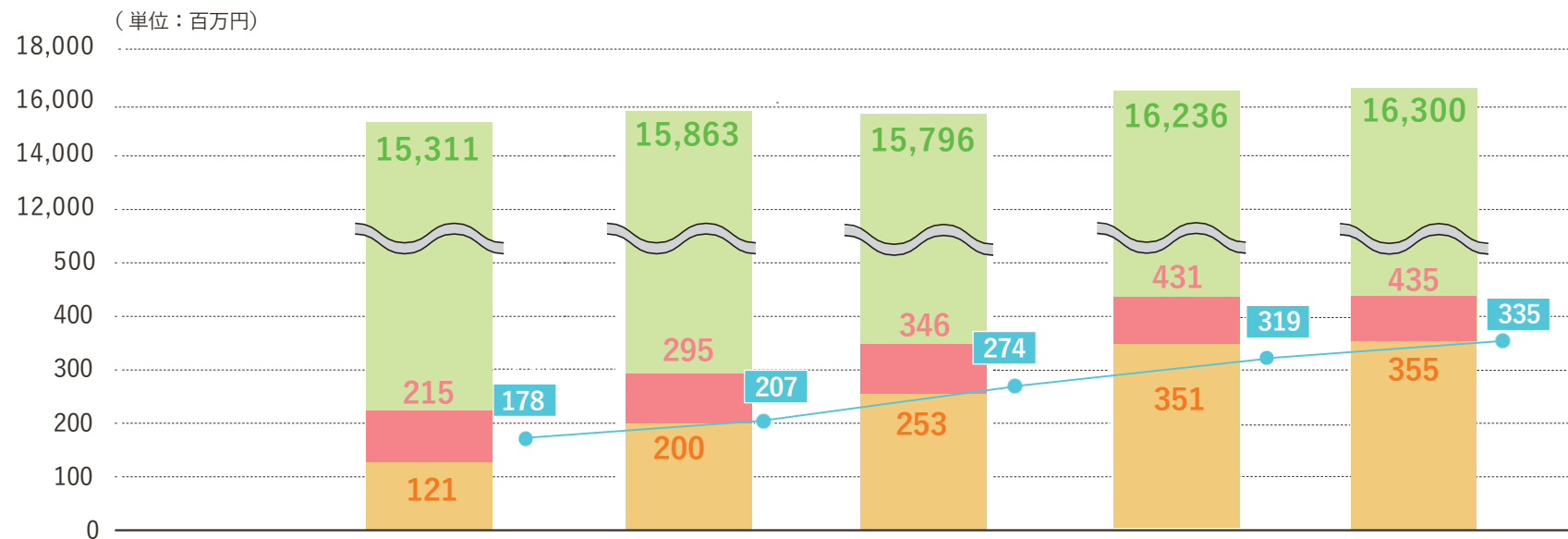
当社は、新型コロナウイルス感染症の影響により一時的に厳しい経営環境に直面しましたが、その後、徹底した営業強化や経費の効率化に取り組むことで業績の回復を実現し、今期で3期連続での増益を達成することができました。

こうした業績改善を踏まえ、今期の期末配当として、1株当たり10円の普通配当に加え、1株当たり10円の特別配当を実施することといたしました。これにより、中間配当（1株当たり10円）と合わせた年間配当金は1株当たり30円となります。

今後も当社は、持続的な成長と企業価値の向上を目指し、株主の皆さまをはじめ、すべてのステークホルダーの皆さまにご期待いただける経営を行っていきます。

第55期の見通し 連結業績予想

■ 売上高 ■ 営業利益 ■ 経常利益
● 親会社株主に帰属する当期純利益



	第51期 (実績)	第52期 (実績)	第53期 (実績)	第54期 (実績)	第55期 (予想)
売上高	15,311	15,863	15,796	16,236	16,300
営業利益	121	200	253	351	355
経常利益	215	295	346	431	435
親会社株主に帰属する 当期純利益	178	207	274	319	335

基本方針

「社会課題の解決を通じた 新しい価値の創出」

Social Value Solution

～新しい価値を生む クリエイティブカンパニー～

長期ビジョン～戦略～

事業戦略① 重点既存事業の強化

- 商業印刷事業の利益性確保
- 年賀事業の顧客拡大
- フリーペーパー事業の強化
- BPO事業の拡大

事業戦略② 新規事業の変化・進化

- マーケティング機能の進化
- コンテンツ制作の進化
- 新規事業・研究開発
- 製造開発・研究開発
- IT基盤の強化

事業戦略③ エリア別事業戦略

- 首都圏・人口集中地域
商業印刷・小売業への取組、行政関連への取組、年賀事業への取組、自社媒体の強化
- 地方中核都市・人口減少地域
自治体事業・地方創生事業の強化
- 海外事業・技術発展地域
東南アジアでの関連事業強化

人事・組織戦略

- 採用強化
- 人材教育
- 待遇改善
- 女性活躍・多様性

参 考 資 料



参考資料

連結損益計算書

	第52期	第53期	第54期	対前期増減
売上高	15,863	15,796	16,236	439
営業利益	200	253	351	97
経常利益	295	346	431	85
親会社株主に帰属する 当期純利益	207	274	319	45

(単位：百万円)

参考資料

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	第53期	第54期	増減
現金及び預金	1,179	1,298	119
その他	1,957	2,185	227
流動資産合計	3,137	3,484	347
有形固定資産	2,837	2,726	△111
その他	1,696	1,771	75
固定資産合計	4,533	4,497	△35
繰延資産合計	0	0	0
資産合計	7,671	7,982	311

	第53期	第54期	増減
流動負債	2,250	2,931	680
固定負債	2,525	1,877	△647
負債合計	4,775	4,809	33
資本金	411	411	—
利益剰余金	1,642	1,902	259
その他	841	859	18
純資産合計	2,895	3,173	278
負債純資産合計	7,671	7,982	311

参考資料

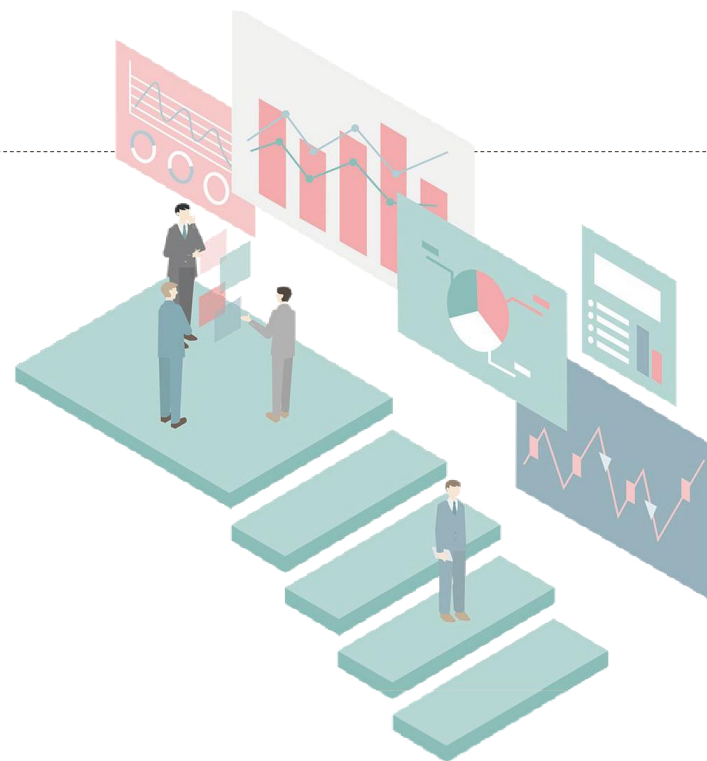
中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	第53期	第54期	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	863	610	△253
投資活動によるキャッシュ・フロー	41	△157	△198
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,068	△332	735
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△0	△0
現金及び現金同等物の増減額	△163	119	282
現金及び現金同等物の期首残高	1,342	1,179	△163
現金及び現金同等物の期末残高	1,179	1,298	119

会社概要

会社名	総合商研株式会社
創業	1969年 1月16日
設立	1972年12月18日
上場市場	東証スタンダード
資本金	411,920千円
所在地	札幌市東区
代表者	代表取締役会長 片岡 廣幸 代表取締役会長 小林 直弘
従業員数	388人(2025年7月)
売上	16,236百万円(第54期・連結)



事業領域

企業・自治体 コンサルティング

取引先の事業拡大・
課題解決

消費活動の 社会的基盤形

紙媒体・WEB媒体・
デジタル媒体

年間生活催事の演出

正月・GW・お盆・
四季・二十四節気

非日常生活の演出

余暇・エンターテインメント・
学び・体験

年賀事業の 維持・拡大

文化貢献・
コミュニケーションツール

企業としての 環境対応

SDGs・省エネ・
カーボンオフセット

サービス内容

地域メディア事業

HAPPY MEDIA札幌
地域みっちゃく生活情報誌*



北海道発掘マガジン



札幌市内近郊で全4版(合計82.6万部)を発
行する全戸宅配のフリーマガジン。新聞購読率
よりも高い世帯カバー率が特徴。

地元でも気づかない魅力発掘で、北
海道の魅力を余す事なく伝えるフル
カラーのフリーマガジン。

サインディスプレイ事業

- 大型サイン看板
- ノベルティ
- シール/パッケージ
- 商品開発

大型の印刷物から、オリジナル商品開発・
イベント什器・ノベルティ制作まで柔軟に対応。



BPO事業

- データ入力
- スキャン電子化
- コールセンター
- 事務局運営

幅広いノンコア業務を自社で一貫してサポート。



ITソリューション事業

- コーポレートサイト・キャンペーン
- ECサイト
- CMS
- システム開発
- WEBデザイン
- 動画撮影・制作
- ドローン撮影
- デジタル広告・SNS運用



デジタルに関わる総合的なサービスを
ワンストップで提供。

年賀状印刷事業

- 年賀バック
- 名入印刷
- 宛名印刷

精度と速度が求められる年賀状印
刷作業をシステム化。情報保護を
含め、信頼・安心の業務品質で、国内
トップクラスのシェアを誇る。

商業印刷事業

- オフセット輪転印刷/枚葉印刷
- オンデマンド印刷
- グラフィックデザイン
- MDソリューション/マーケティング
- フォトスタジオ

チラシをはじめカタログ、ポスター、DM、
POP、出版物などを、企画・デザインから印
刷・加工、発送まで一貫体制でプロデュース。

電気通信事業 | ふりっばーnet+

2020年にサービスを開始した、札幌市内限定の容量無制限
Wi-Fi通信サービス。

printhouse プリントハウス株式会社

印刷物やデジカメプリント等のサービスを
承る店舗運営。

会社略歴

1969年 1月	現取締役名誉会長 加藤優が個人で「プリント企画」を創業
1983年 11月	年賀状印刷事業を開始
2001年 7月	日本証券業協会に店頭登録
2004年 9月	株式会社味香り戦略研究所を設立（現・連結子会社）
2006年 6月	地域新聞ふりっぱー刊行（白石区）
2007年 8月	ITソリューション部（現・ITS事業部）新設
2008年	地域新聞ふりっぱー札幌市内全区（10区）発行
2010年 5月	プリントハウス株式会社を設立（現・連結子会社）
2013年 10月	LED植物工場プラント本格稼働 北海道発掘マガジンJP01刊行
2019年 9月	まるまるひがしにほん（東日本連携センター）運営管理受託
2019年 12月	北海道総合通信局より高度化方式地域BWA無線局の免許取得
2020年 2月	BPO業務課（現・BPO事業部）新設
2020年 10月	新白石工場が竣工
2020年 11月	一般市民向けWi-Fi接続サービス「ふりっぱーnet」開始
2022年 4月	東証スタンダード市場に移行



総合商研株式会社